「羽ばたき」・「県羽ばたき」要件確認申請書

(創業者フォローアップ強化保証「羽ばたき」) (創業支援資金融資保証「県羽ばたき」)

「羽ばたき」・「県羽ばたき」の要件 を以下の通り満たしていることを 申請します。

(住所)	
(氏名)	
	(II)

(注)必ず事業主ご本人様により自署捺印をお願いいたします。 会社の場合は、代表者様のご氏名・ご印鑑(実印)を自署 捺印お願いいたします。

以下に✓をお願いいたします。

- □ 私は本事業を開始した日(会社を設立した日)以前に事業を営んでいません。
- ※以下①から④に該当する場合は対象になりません。
- ①事業開始時点に、不動産所得や農業所得等を事業所得として確定申告を行っていた。
- ②事業開始時点に、他の法人の代表者に就任していた。
- ③事業主が事業開始時点から変更しており、当初の事業主が上記①②に該当している。
- ④事業を営んでいる個人が、新たに会社を設立(法人成り)した。
- □ 事業を開始した日(会社設立の日)以後1年を経過し、かつ5年を経過していません。
 - ※事業を開始した日とは、会社の場合、登記簿上の設立登記年月日を指します。 個人の場合、開業届(所得税法第229条に基づく「個人事業の開業・廃業等届出書」) に記載された開業日を指します。
 - ※確認のため本申請書ご提出の際に、<u>会社の場合は登記事項証明書(写)</u>、個人の場合は開業届(写)をご添付ください。

(ご注意) 本様式に記載している「会社」及び「法人」は、それぞれ以下を指します。

「会社」 株式会社、合資会社、合同会社、合名会社(士業法人を含む)

「法人」 株式会社(特例有限会社を含む)、合資会社、合同会社、合名会社(士業法人を含む)、公益法人、特定非営利活動法人、中間法人、事業協同組合、事業協同小組合、火災共済協同組合、信用協同組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、外国法に準拠して設立された法人